

平成31年度（2019年度）第11回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和元年（2019年）12月16日（月）14時30分～15時30分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
環境共生学研究科長	北原 昭男
地域連携政策センター長	丸山 泰
学術情報リサーチセンター長	村尾 治彦
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生
欠席：学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春

監事：公認会計士・税理士	河喜多 保典
弁護士	本田 悟士

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、丸山総務課長、平山教務入試課教務班長、

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 教員採用に係る枠取りについて

事務局総務課から、「文学部と環境共生学部の教員の枠取りについて、令和3年4月1日の採用を予定している。」との説明があった。

1) 日本近世文学

文学部長から資料1-1に基づき「文学部における転出者補充のための日本近世文学を専門分野とする准教授の枠取りである。日本語日本文学科は各時代、分野を広く網羅しバランスの取れた研究と教育を推進しつつ現在に至っているが、この体制を維持発展させるべく対応する必要がある。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

2) 臨床栄養学

環境共生学部長から資料1-2に基づき「環境共生学部における定年退職者補充のための臨床栄養学を専門分野とする准教授の枠取りである。カリキュラム上管理栄養士・栄養士の養成施設として運営していくうえで必要不可欠なものである。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 教員の昇任人事について

事務局総務課から、資料2-1に基づき「環境共生学部の准教授2名の教授への昇任、講師2名の准教授への昇任と総合管理学部准教授1名の教授への昇任について、審議いただきたい。」との説明があった。

続いて、全学資格審査委員会議長である副学長より、資料2-1に基づき、「各学部長から推薦があった5名について、昇任は適当であると全学資格審査委員会において判定した。」との報告があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 令和2年度非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料3-1、資料3-2に基づき「令和2年度の非常勤講師の採用について、各学部長、研究科長から推薦があった109名について審議いただきたい。採用予定者は名簿のとおりである。追加採用の者については、12月以降の教育研究会議で審議いただき、令和2年4月1日採用予定として手続きを進める。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

④ 令和2年度組織改正について

事務局総務課から、資料4に基づき国際教育交流センター設置等の組織改正の概要について説明があった後に、教務入試課長から、「全学教育推進センターに設置されている教学IR室を機能向上のため学長直下の体制に変更し、IR室とする。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

⑤ 令和2年度授業暦について

事務局教務入試課から、資料5に基づき、「①前後学期それぞれ15回の授業日を設定、②一部祝休日に授業日を設定、③後学期の授業開始日を9月25日（金）に設定、④補講日を原則月1回土曜日に設定、また補講時間の調整を図るため試験

期間前の週に補講週間を設定、⑤試験期間は15回目授業の後に7日間設定している。本日この案を承認いただければ、学長決裁のうえ学生及び教員に周知する。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

⑥ 教員の採用について

事務局総務課から資料6-1に基づき「教員1名の採用について採用予定者、採用予定科目、採用予定年月日及びこれまでの審査の経過等について説明があった。続いて関係学部長から次のとおり説明があった。

1) 英語文学

文学部長から資料6-3に基づき「英語文学採用人事について、公募に対して14名の応募があり、書類遅着の1名を除く13名に対して文学部内で選考手続きを進め今回の候補者を選定した。」との説明があった。

学部長からの説明に続いて、全学資格審査委員会議長である副学長より、資料6-2に基づき「文学部英語文学の採用予定者は准教授での採用が適当であると全学資格審査委員会において判定した。」との報告があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

次回日程 平成31年度(2019年度)第12回 1月20日(月)
午後2時30分～ 本部棟2階 大会議室

5 閉会